

令和6年度高付加価値なインバウンド観光地づくり事業 アドベンチャーツーリズム推進事業 第1回研修会

(全3回開催)

【本研修会について】

沖縄・奄美 共同検討委員会より、高付加価値なインバウンド観光地づくり事業 アドベンチャーツーリズム推進事業 第1回研修会のご案内です。
沖縄・奄美エリアは、高付加価値旅行者の誘客に向けて集中的な支援を行うモデル観光地として観光庁より選定されております。
本事業では、多彩で質の高い観光を推進するため、沖縄・奄美エリアの豊かな自然と独自の文化を活かしたアドベンチャーツーリズムの実証を行っているところです。
今回の研修会は全3回を予定しており、地域経済の活性化と持続可能な観光モデルの確立を目指し、アドベンチャーツーリズム推進のための体制整備や関連人材の育成、国内外関係者とのネットワーク構築について学びます。第1回は会場参加とアーカイブ配信となります。

■開催概要

■日時 2024年10月3日(木)
13:00~17:00

■参加方法 会場参加

※アーカイブ配信のご希望は下記よりお申込みください。

■会場 沖縄県教職員共済会館 八汐荘
(住所：沖縄県那覇市松尾1丁目1-6-1)
※お車で越しの方は以下HPの案内をご確認願います。
<http://www.okikyousai.jp/top/yasiosou/yasiosou.html>

■定員 会場参加40名

■対象 沖縄県及び奄美群島内の観光関連事業者、
自治体・関係団体職員

■参加費 無料(事前申込みが必要となります。)
※会場までの交通費はご負担願います。

■申込方法 以下のURL又は右記QRコードより
申し込みください。
<https://x.gd/b6o8x>



※受付締切：9/30(月)

※第2回(11/5予定)・第3回(12/5予定)は別途募集します。

■当日のプログラム(予定)

12:30	受付開始
13:00	司会挨拶・プログラム説明
13:05	開会あいさつ・事業主旨説明(沖縄県庁)
13:15	今年度事業の目的・事業内容説明 (発表者(株)沖縄JTB)
13:30	講義①「世界に沖縄県・奄美群島地域に共通する 長寿文化を発信！Ikigai Tourismの可能性」 講師：(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会 理事 山下 真輝 氏
14:30	講義②「沖縄・奄美の世界自然遺産の価値を守り育む 高付加価値観光について」 講師：環境省沖縄奄美自然環境事務所 国立公園企画官/自然環境整備企画官 山崎 麻里 氏
15:30	休憩
15:45	<トークセッション> テーマ：「沖縄・奄美地域における高付加価値旅行のあり方」 パネラー：(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会 理事 山下 真輝 氏 環境省沖縄奄美自然環境事務所 山崎 麻里 氏 (株)Endemic Garden H 代表 仲本 いつ美 氏
16:50	閉会あいさつ(鹿児島県庁)

■登壇者プロフィール



登壇者変更となりました

(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会
業務執行理事
(株)JTB総合研究所 主席研究員
山下 真輝 氏

内閣官房地域活性化伝道師として全国各地の自治体やDMOに観光振興に関するアドバイスやコンサルティングを行い、観光関連政策の各種委員や観光関連団体の役員も多数務めている。全国各地でのセミナーやフォーラムにおける講演やモデレーターとしての出演依頼も多く、観光関連研修での講師としても活躍している。2019年に日本国内のAT(アドベンチャーツーリズム)の普及啓発を目的として、(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会を設立し、現在は業務執行理事として事務局を運営している。昨年度創設されたウェルネスデスティネーションアワードの審査員も務め、ATにウェルネスツーリズムの要素を取り入れた「Ikigai Tourism」を提唱し、商品開発や市場調査に取り組んでいる。



環境省沖縄奄美自然環境事務所
山崎 麻里 氏

2007年環境省入省。九州地方環境事務所、白神山
地世界遺産センター、自然環境計画課(生物多様
性)、鳥獣保護管理室、三重県庁、東京大学、国立
公園課(国立公園満喫プロジェクト)等を経て現職。



株式会社 Endemic Garden H 代表取締役
仲本 いつ美 氏

古民家や空き地を再利用した分散型・滞在型ホテル
「やんばるホテル南冥森室」の創設者。地域の文化と
歴史を尊重しながら新たな価値と可能性を探索する
ビジョンは、同社を持続可能な観光の先駆者になっている。

【主催】沖縄・奄美 共同検討委員会(沖縄県・沖縄振興開発金融公庫・内閣府沖縄総合事務局・鹿児島県・九州運輸局)
【問合せ先】

沖縄・奄美 共同検討委員会 事務局(沖縄JTB株式会社 内) at_oki@okw.jtb.jp [担当：早稲田・安田・江藤・河村]